

NYの笑顔撮った

テロから1年「楽しいことは何?」400人の答え添え

一般の人たちの笑顔を取り続けている港区のアートディレクター水谷孝次さん(51)が、テロ1年後のニューヨークで撮影した約400人の笑顔を壁や床に映し出す展示会を14日から六本木で開く。震災後の神戸で、笑顔のポスターを街頭に張り出した経験から、「悲しいことがあったからこそ、笑顔の意味が生きてくる」と笑顔のもつ力を実感したという。

水谷さん 六本木で展示会

この展示会は題して、「メリー イン ニューヨーク」。

水谷さんは99年から、「あなたにとってMer ry(楽しいこと、幸せ)とはなんですか?」と問いかけ、答えとその人の笑顔を記録し続けている。もとはポスターの制作などをしてきたが、バブル崩壊後、商業主義



建設中の六本木高層ビル街を背景に、作品を手にする水谷孝次さん＝港区六本木で

的な仕事に疑問を感じ、自分の個性を出せる仕事かしたいと、旅行中に撮った写真で本を作った。00年に原宿で展示会を開いた際、「ただパネルを展示するだけでは面白くない」と考え、街頭で撮った若い女性の笑顔をメッセージとあわせて巨大なポスターにして、会場内に張り出した。これが

好評だったことから、一般の人の笑顔に焦点を当てた展示会を始めた。01年には復興作業の続く神戸市から依頼を受け、復興のシンボル・ヒマワリを背景に市民の笑顔の写真を撮った。引き伸ばして工事現場のフェンスに飾ったところ、「街が明るくなった」と喜ぶ声が多く寄せられ

た。負の遺産をもつ場所だからこそ、人々の笑顔の意味が生きて実感した。一昨年の同時多発テロ発生後、復興作業が進むニューヨークの街の映像をテレビで見ると、時間を置いて街の人々の写真を撮りたいと思うようになった。

テロからちょうど1年たった昨年9月11日前後、水谷さんはニューヨークの現場周辺で、行き交う人々の写真を撮った。撮影の趣旨を説明し、これまで撮ってきた笑顔の写真を見せると、みんな喜んで撮影に応じてくれたという。

「若い女性の立ち直る力はずいぶん。未来への希望にあふれた写真になった。」

た。撮影の趣旨を説明し、これまで撮ってきた笑顔の写真を見せると、みんな喜んで撮影に応じてくれたという。

「メリー」を見て、バレンタインデー中心に大切な人と幸福や愛について考えてほしいと話す。会場に配る252人の笑顔を載せた無料のタブロイド紙はニューヨークの駅売店などでも配っている。展示会は23日まで。午後6時半から午前1時。港区六本木6の2の31Z ONE六本木ビル1階で。入場無料。



©朝日新聞社 2003年
発行所 〒104-8011 東京都中央区築地5丁目3番2号
朝日新聞東京本社
電話 03-3545-0131

| | |
|--------------------|-----------------------|
| 都市公団当選番号 | 市 05 45 ▽L 一般 |
| (13日、いづれも下ケタ) | 05 県 05 市 05 35 |
| ◇ピーコンヒル能見台 | ▽M 一般 05 県 5 |
| サウスヒル(第8次)▽ | 市 05 ▽N 一般 0 |
| A 一般 05 県 05 | 5 県 05 市 05 |
| 市 05 45 35 25 ▽B | ◇ウインズタウン稲毛 |
| 一般 105 県 05 市 | 海岸(第6次)▽A |
| 05 45 95 ▽C 一般 | 一般・地元 05 45 95 |
| 05 県 05 市 5 3 2 | 135 ▽B 一般・地元 |
| ▽D 一般 05 県 0 | 05 45 95 35 55 75 |
| 5 市 05 45 95 35 55 | ▽C 一般・地元 5 0 |
| ▽E 一般 05 県 05 | 3 ▽D 一般・地元 0 |
| 市 05 45 95 ▽F | 5 845 145 245 345 745 |
| 一般 05 県 5 市 0 | 445 645 ▽E 一 |
| 5 45 95 ▽G 一般 0 | ▽F 一般・地元 05 |
| 5 県 5 市 05 45 35 | 845 ▽G 一般・地元 |
| 25 ▽H 一般 05 県 | 05 ▽H 一般・地元 |
| 05 市 05 45 95 35 | 05 ▽J 一般・地元 |
| ▽K 一般 05 県 05 | 105 |